



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 東京精密
 コード番号 7729 URL <http://www.accretech.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 吉田 均

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 川村 浩一

TEL 042-642-1701

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	62,902	10.9	12,527	28.6	12,684	29.6	8,958	48.4
29年3月期第3四半期	56,697	8.2	9,744	1.0	9,790	2.1	6,035	16.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 9,982百万円 (73.7%) 29年3月期第3四半期 5,747百万円 (9.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	215.88	214.22
29年3月期第3四半期	145.80	144.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	123,555	94,177	75.4
29年3月期	114,463	87,194	75.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 93,216百万円 29年3月期 86,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		34.00		38.00	72.00
30年3月期		41.00			
30年3月期(予想)				41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	11.8	17,000	24.5	17,000	22.6	12,000	21.1	289.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	41,585,081 株	29年3月期	41,495,581 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	36,069 株	29年3月期	35,819 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	41,495,383 株	29年3月期3Q	41,397,471 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想のご利用にあたっては、添付資料1「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国、欧州では雇用拡大、堅調な個人消費や企業の設備投資などを背景に景気の緩やかな回復が続き、中国やアジア新興国経済でも各種政策効果などにより緩やかな景気持ち直しの動きが見られました。また日本も堅調な企業業績、雇用環境改善を背景とした個人消費の持ち直しなどで回復基調を維持し、世界経済は総じて緩やかな回復傾向となりました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 719 億 54 百万円（前年同期比 21.3%増）、売上高 629 億 2 百万円（前年同期比 10.9%増）、営業利益 125 億 27 百万円（前年同期比 28.6%増）、経常利益 126 億 84 百万円（前年同期比 29.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 89 億 58 百万円（前年同期比 48.4%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別概況は以下の通りです。

【半導体製造装置部門】

半導体製造装置部門では、スマートフォン高機能化・大容量化、クラウドコンピューティング普及に伴うストレージ関連投資の増加、産業機械や自動車搭載用パワー半導体や MCU の需要拡大などを背景として、半導体メーカ各社は積極的な設備投資を行いました。こうした環境の下、当社装置の受注・売上も順調に推移しました。

当部門における当第3四半期連結累計期間の受注高は 490 億 28 百万円（前年同期比 24.7%増）、売上高は 429 億 17 百万円（前年同期比 14.6%増）、営業利益は 85 億 28 百万円（前年同期比 30.1%増）となりました。

【計測機器部門】

計測機器部門では、主要ユーザーである自動車関連業界は引き続き内外での生産効率向上に向けた生産革新のための設備投資を積極的に進めているほか、前期に抑制していた生産性維持のための更新投資も順調に回復しました。また、工作機械の設備需要も力強さを回復、航空機関連業界向けの需要動向も引き続き堅調を維持しています。こうした環境の下、当社装置の受注・売上も堅調に推移しました。

当部門における当第3四半期連結累計期間の受注高は 229 億 25 百万円（前年同期比 14.7%増）、売上高は 199 億 84 百万円（前年同期比 3.8%増）、営業利益は 39 億 98 百万円（前年同期比 25.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 90 億 91 百万円増加し、1,235 億 55 百万円となりました。増減の主な要因は、仕掛品、原材料など棚卸資産の増加 55 億 75 百万円、投資有価証券の増加 21 億 46 百万円等であります。

当第3四半期末における負債は、前連結会計年度末に比べ 21 億 8 百万円増加し、293 億 77 百万円となりました。増減の主な要因は、支払手形及び買掛金、電子記録債務の増加 41 億 31 百万円、未払法人税等の減少 23 億 50 百万円等であります。

当第3四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ 69 億 83 百万円増加し、941 億 77 百万円になりました。増減の主な要因は、利益剰余金の増加 56 億 80 百万円等であります。この結果、自己資本比率は 75.4%になりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

足許の状況を踏まえ、平成 29 年 11 月 14 日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想	百万円 85,000	百万円 16,000	百万円 16,000	百万円 11,200	円 銭 270.00
今回修正予想	87,000	17,000	17,000	12,000	289.00
増減率 (%)	2.4	6.3	6.3	7.1	

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,853	34,655
受取手形及び売掛金	23,675	23,725
電子記録債権	4,733	5,326
商品及び製品	2,101	2,606
仕掛品	11,325	15,398
原材料及び貯蔵品	3,886	4,883
その他	3,384	2,843
貸倒引当金	△ 168	△ 155
流動資産合計	82,792	89,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,476	14,154
その他（純額）	9,971	10,024
有形固定資産合計	24,448	24,179
無形固定資産		
のれん	284	210
その他	645	1,274
無形固定資産合計	929	1,484
投資その他の資産		
その他	6,293	8,607
貸倒引当金	△ 0	△ 0
投資その他の資産合計	6,293	8,607
固定資産合計	31,670	34,271
資産合計	114,463	123,555

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,497	7,609
電子記録債務	8,291	12,311
短期借入金	1,300	1,300
未払法人税等	4,115	1,765
引当金	1,111	591
その他	4,254	5,087
流動負債合計	26,570	28,666
固定負債		
役員退職慰労引当金	148	135
退職給付に係る負債	508	531
その他	41	43
固定負債合計	698	711
負債合計	27,269	29,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,462	10,547
資本剰余金	21,480	21,565
利益剰余金	52,665	58,346
自己株式	△ 116	△ 117
株主資本合計	84,491	90,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	825	1,574
為替換算調整勘定	255	562
退職給付に係る調整累計額	804	738
その他の包括利益累計額合計	1,885	2,875
新株予約権	506	615
非支配株主持分	310	345
純資産合計	87,194	94,177
負債純資産合計	114,463	123,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	56,697	62,902
売上原価	35,064	37,835
売上総利益	21,632	25,066
販売費及び一般管理費	11,887	12,539
営業利益	9,744	12,527
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	89	56
為替差益	—	58
その他	54	75
営業外収益合計	159	207
営業外費用		
支払利息	20	15
為替差損	81	—
固定資産除売却損	5	21
その他	6	13
営業外費用合計	113	50
経常利益	9,790	12,684
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3
新株予約権戻入益	—	0
投資有価証券交換益	56	—
特別利益合計	56	4
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	4
関係会社出資金評価損	26	—
その他	6	—
特別損失合計	32	4
税金等調整前四半期純利益	9,813	12,684
法人税、住民税及び事業税	4,453	3,638
法人税等調整額	△ 698	53
法人税等合計	3,754	3,692
四半期純利益	6,058	8,992
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,035	8,958

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	6,058	8,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	343	749
為替換算調整勘定	△ 707	306
退職給付に係る調整額	53	△ 65
その他の包括利益合計	△ 311	989
四半期包括利益	5,747	9,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,718	9,948
非支配株主に係る四半期包括利益	29	34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	37,445	19,252	56,697	56,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	37,445	19,252	56,697	56,697
セグメント利益	6,553	3,191	9,744	9,744

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	42,917	19,984	62,902	62,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	42,917	19,984	62,902	62,902
セグメント利益	8,528	3,998	12,527	12,527

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。